

2018年9月21日

報道関係者各位

一般社団法人 IMPACT Foundation Japan (INTILAQ)

## ～東北から着火する社会変革の炎～ 社会起業家アクセラレータープログラムの参加者 12 名を発表 東北発の社会起業家を養成する約半年の集中支援プログラムがついに開講！

起業家支援プロジェクト「INTILAQ（インティラック）」を企画・運営する一般社団法人 IMPACT Foundation Japan（以下、INTILAQ）は、今年度の社会起業家向け集中支援プログラム「TOHOKU SOCIAL INNOVATION Accelerator（東北ソーシャル・イノベーションアクセラレーター）～東北社会起業家育成プログラム～」の参加者 12 名が決定したことを発表いたします。9月15日には、開校式を行い、約半年の集中支援プログラムを開始しました。

INTILAQ は、本プログラムを通じて、東北各地で社会課題を解決する持続可能なビジネスやサービスが生まれ育って行くエコシステムを創造することを目標に、次世代を担う社会起業家の育成に取り組んでいきます。

### 【東北 6 県より 26 名が応募、12 名が採択】

7月より開始した一般公募には、東北 6 県から計 26 名が応募し、12 名が採択されました。参加者は、約半年間のプログラムを通してビジネスプランを作成し、2019年2月に仙台市で開催される東北最大の社会起業家ピッチイベント「SENDAI SOCIAL INNOVATION SUMMIT」にてビジネスプランを発表します。

昨年は計 12 名の社会起業家が参加し、日本中のあちこちにチャレンジしているまちの空気感をつくるための DIO (Do It Ourselves!) サービスや、癌と向き合う「がんサバイバー」専門の写真撮影サービス、など様々な社会課題に向き合う起業家が東北各県で事業を展開しています。



## ■プロジェクトの概要

### ・名称：

社会起業家向け集中支援プログラム「TOHOKU SOCIAL INNOVATION Accelerator（東北ソーシャル・イノベーションアクセラレーター）～東北社会起業家育成プログラム～」

### ・概要：

社会的な課題に対して、持続可能な解決策に挑戦する社会起業家の成長を後押しし、東北のみならず国内外の社会課題に対してイノベーションを起こす人材を育成するため、多様な実践者による集中的な支援を実施するアクセラレーションプログラムです。

### ・対象者：

東北で何らかの社会課題を、ビジネスを通じて持続的に解決したいという想いを抱いている方

### ・実施スケジュール：

7月2日～8月21日（済） エントリーシートの募集

7月～（済） 事前セミナー・交流会およびワークショップの実施（東北各県・東京）

9月4日（済） 書類審査、面接審査等により対象者を決定（10者程度）

9月15日～平成31年2月 アクセラレーションプログラム実施期間

2月22日 SENDAI SOCIAL INNOVATION SUMMIT

3月 フォローアップの実施

### ・ホームページ：

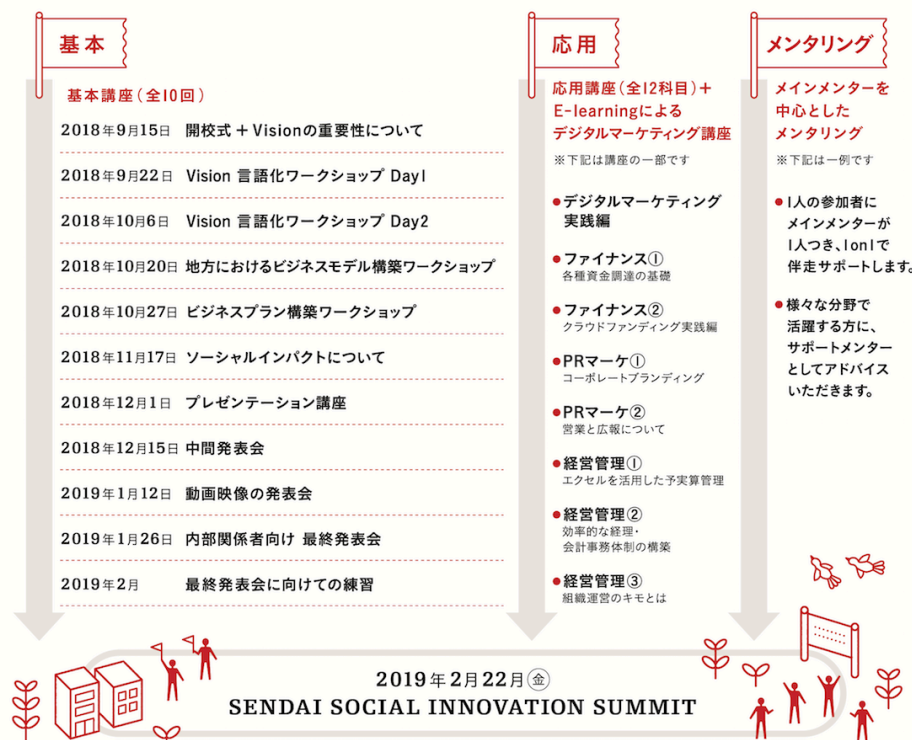
URL：<http://www.social-ignition.net/2018>

### ・プログラム概要：質・量ともに更に拡充した実践的講座・メンター制度

2年目となる今年は、新たに実践的な選択式講座を設定するなど、支援プログラム内の提供講座数は倍増しています。また、様々な分野の第一線で活躍される社会起業家の方々から、サポートメンターとしてアドバイスを頂く仕組みを整えるなど、質・量ともに昨年を上回る内容を提供いたします。

### ・カリキュラム内容

## プログラム内容とスケジュール概略



## ■今年度の参加者とテーマ

東北各地から 12 名の社会起業家が、多様な社会課題をテーマに起業を目指します。（順不同）

五十嵐 淳	固有の地域文化を活かした青森県三戸町の活性化
佐藤 京子	「患者・家族・医療者・保険者 四方良しの医療」の実現
平形 洋司	障害児者の支援とその育児に不安を抱える保護者のケア
林 久美	認知症高齢者介護問題と子育て支援策の両立
飯田 有紀子	特に大学生向けの職業マッチング支援
阿部 久美子	「寝たきり 0 社会」を目指した高齢者の体力づくり
野崎 健介	人型ロボットペッパーによる音楽リハビリプログラムなど介護・障害者支援
熊谷 知子	子供を産み育てながらでも活躍する場を創造する、子育て母の支援
酒部 美希	「ギネス世界記録」への挑戦と登録を通じた福島のイメージ UP と人材育成
高橋 真一	心のケアやリハビリを活かした「ひきこもり」の社会復帰支援
山田 毅	「全ての福祉をメガネに」福祉へのイメージを変える
中田 敦夫	独自のアイデア創発ゲーム「コトバマグネット」を使った子ども教育

## ■一般社団法人 IMPACT Foundation Japan (INTILAQ) について

IMPACT Foundation Japan は、次世代グローバルリーダーの育成を目指し、2010 年に設立された法人で、これまでに TEDxTokyo や H-Lab のような革新的なプログラムの企画、運営を行ってまいりました。

カタールフレンド基金※より、起業家支援プロジェクト「INTILAQ（インティラック）」への支援を受け、東北地方の沿岸被災 3 県（宮城、岩手、福島）にて、「Catalyze the venture ecosystem」、つまり新しいビジネスやサービスが生まれ育って行くエコシステムを創造することを目標に、その「場」となる「INTILAQ 東北イノベーションセンター」の運営と、「コンテンツ」となる様々なイベント、ワークショップ、メンタリングサービスなどの企画・提供を行なっています

・一般社団法人 IMPACT Foundation Japan

・ INTILAQ（インティラック）URL : <http://intilaq.jp/>

※カタールフレンド基金：2011 年 3 月 11 日の東日本大震災と津波の直後、当時の首長シェイク・ハマド・ビン・ハリーファ・アール・サーニ殿下が、救援活動と被災者支援のため日本に 1 億米ドルの義援金を贈ることを表明し、カタールフレンド基金が設立。「子供たちの教育」「健康」「水産業」「起業家支援」の 4 分野を支援するプロジェクトを対象に直接的な支援を実施しています。

### <問い合わせ先>

・ 一般問い合わせ：一般社団法人 IMPACT Foundation Japan（担当：本多・富樫）

メール：info@intilaq.jp 電話 022-357-0543

・ 広報問い合わせ：PR 事務局 Story design house 株式会社 隈元

メール：pr@storydesign-h.com 電話：03-6759-8989